

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会 総会・第1回見学会 次第

日 時 : 平成30年4月26日(木) 13:00~16:00
会 場 : 埼玉県立歴史と民俗の博物館 講堂

【第1部】 13:00~13:15

1 開 会

2 議 事

(1) 平成30・31年度役員を選出について

【資料1】 p1~3

〈13:20~13:45 別室で役員会を開催〉

*役員以外は休憩

【第2部】 13:50~15:20

1 開 会

2 会長、副会長、監事の承認

3 議 事

(1) 地域振興支援事業について

【資料2】 p4~8

(2) 平成29年度 事業報告・決算報告について

【資料3・4】 p9~10

(3) 平成30年度 事業計画(案)・予算(案)について

【資料5・6】 p11~12

(4) その他

4 報 告

(1) 地域チーフ館の改選について

【資料1】 p1

(2) 退会館及び新規入会館について

【資料7】 p13

(3) 各地域の活動報告について

【資料8】 p14~17

(4) 各委員会の活動報告について

【資料9】 p18~20

5 その他

6 閉 会

*閉会后、第1回見学会(企画展「田んぼ 埼玉、人と水の風景」)を行います。

平成30年度
埼玉県博物館連絡協議会
総会
資料

日時：平成30年4月26日（木）
会場：埼玉県立歴史と民俗の博物館

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会 役員等一覧

平成30・31年度 役員案

南 部	埼玉県立歴史と民俗の博物館	館 長	関 義則
南 部	鉄道博物館	館 長	宮城 利久
南 部	川口市立科学館・サイエンスワールド	館 長	高山 久美子
西 部	川越市立博物館	館 長	田中 信
西 部	ふじみ野市資料館（上福岡歴史民俗資料館）	館 長	橋本 鶴人
西 部	所沢航空発祥記念館	館 長	吉田 忍
西 部	飯能市立博物館	館 長	尾崎 泰弘
東・北部	埼玉県立さきたま史跡の博物館	館 長	村田 章人
東・北部	熊谷市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室	館 長	田中 博
秩 父	秩父錦「酒づくりの森」酒蔵資料館	館 長	豊田 哲也

平成30・31年度 地域チーフ館

南 部	さいたま市立博物館
西 部	富士見市立資料館（水子貝塚資料館）※平成29・30年度
東・北部	上里町立郷土資料館
秩 父	埼玉県立自然の博物館

平成29・30年度 緊急時相互支援検討委員会

委 員	南 部	埼玉県立近代美術館
委 員	東・北部	宮代町郷土資料館
委 員	西 部	埼玉県平和資料館
委 員	秩 父	秩父美術館・佛教資料館
委員長	事 務 局	埼玉県立歴史と民俗の博物館

平成29・30年度 IT運営委員会

委 員	南 部	うらわ美術館
委 員	東・北部	羽生市立郷土資料館
委 員	西 部	富士見市立資料館（難波田城資料館）
委 員	秩 父	埼玉県立自然の博物館 ※平成29年度委員長
委 員	事 務 局	埼玉県立歴史と民俗の博物館

平成30年度 事務局

事務局 長	田中 裕子	埼玉県立歴史と民俗の博物館副館長
事務局 次長	新井 浩文	埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸主幹
幹 事	加藤かな子	埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸主幹
幹 事	杉崎 茂樹	埼玉県立歴史と民俗の博物館主任専門員兼学芸員
幹 事	戸島みづき	埼玉県立歴史と民俗の博物館学芸員

埼玉県博物館連絡協議会会則

(名称)

第一条 本会は、埼玉県博物館連絡協議会と称する。

(所在)

第二条 本会は、事務局を会長の所属する博物館（類似の施設を含む。以下同じ。）に置く。

(目的)

第三条 本会は、各博物館相互の連携を緊密にし、博物館事業の振興を図ることを目的とする。

(事業)

第四条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 一 地域別連絡協議会の開催
- 二 研究会・研修会・視察などの開催
- 三 情報の交換
- 四 会誌・研究物の刊行
- 五 災害時における相互支援活動
- 六 その他必要な事業

(会員及び会費)

第五条 本会は、埼玉県内の博物館を会員として組織し、会員は、次項に定める会費を毎年度納入するものとする。

2 会費は、毎年度4月1日現在のそれぞれの博物館の職員数に応じて、次の各号に定める額とする。ただし、この規定により難しい場合は、一会員10,000円とする。

- | | | |
|---|-----------|---------|
| 一 | 1人から 5人まで | 10,000円 |
| 二 | 6人から10人まで | 14,000円 |
| 三 | 11人以上 | 21,000円 |

(役員)

第六条 本会に、次の役員を置く。

- | | | |
|---|-----|-----|
| 一 | 会長 | 1名 |
| 二 | 副会長 | 2名 |
| 三 | 理事 | 若干名 |
| 四 | 監事 | 2名 |

(役員の職務)

第七条 役員の職務は、次のとおりとする。

- 一 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 二 副会長は、会長を助け、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 三 理事は、会長及び副会長とともに役員会を組織し、会務を整理する。
- 四 監事は、会計を監査する。

(役員を選出)

第八条 役員を選出は、次のとおりとする。

- 一 会長及び副会長は、理事が互選し、総会で承認する。
- 二 理事は、南部、東・北部、西部、秩父の各地域の会員からそれぞれ選出し、総会で承認する。
- 三 監事は、役員会で推薦し、総会で承認する。

(役員任期)

第九条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問)

第十条 本会に、顧問を置くことができる。ただし、任期は2年とする。

(会議)

第十一条 本会の会議は、総会及び役員会とする。また、必要に応じて委員会等を置くことができる。

2 会議は、会員の2分の1以上の出席(委任状を含む)をもって成立する。

3 議事は、出席会員の過半数により決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(総会)

第十二条 総会は、年1回開催するものとする。ただし、会長が必要と認めたとき又は会員の3分の1以上の要求があったときは、臨時に総会を開くことができる。

2 総会は、次の事項を審議する。

- 一 会則の改正
- 二 事業計画及び予算
- 三 事業報告及び決算
- 四 役員を選任
- 五 その他重要な事項

(役員会)

第十三条 役員会は、会長が必要と認めたときに開き、次の事項を審議する。

- 一 総会への提案事項
- 二 その他必要な事項

(表彰等)

第十四条 本会(加盟の館及び園を含む。)の振興に著しい功績があった場合又は本会の事業推進に積極的な協力があった場合は、その都度、役員会の承認を得て、これを表彰し、又は感謝の意を表することができる。

(経費)

第十五条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第十六条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 総会前の事業及び予算の必要な範囲の執行については、会長の専決により行うことができる。

(事務局)

第十七条 本会の会務を処理するため、事務局に次の職員を置く。

- 一 事務局長 1名
- 二 事務局次長 1名
- 三 幹事 若干名

(細則)

第十八条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は別に定める。

付 則

この会則は、昭和49年10月30日から施行する。

- 平成7年4月28日一部改正
- 平成11年4月28日一部改正
- 平成17年5月19日一部改正
- 平成18年5月31日一部改正
- 平成26年4月24日一部改正
- 平成28年4月22日一部改正

埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業実施要綱（案）

1 事業の目的

地域振興支援事業は、各地域ブロックの活性化を図る目的の事業について、その費用の全部又は一部を埼玉県博物館連絡協議会が補助するものである。

2 対象事業

各地域ブロックの活性化を図る目的の事業。

ただし、各地域ブロック内の全館が出席できる会議で決定された事業であり、かつチーフ館が申請者であることを要するが、必ずしも地域ブロック内の全館園参加を条件とするものではない。

3 申請方法

別紙様式により、各地域ブロックのチーフ館が、埼玉県博物館連絡協議会会長あてに、1月末日まで（必着）に提出する。

なお、必要に応じて参考資料等の提出を求めることがある。

4 審査・採択方法

各地域ブロックの自主事業の内容及び費用の算出方法等については、埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業審査委員会（以下、審査委員会という）が審査基準に基づき審査し、採択事業及び当該年度の予算額を上限に補助する額を決定する。

なお、審査の過程において、次のような手続きを追加する場合がある。

○審査委員会は、申請者に対し必要に応じて、事業内容等についてヒアリングを行うこと。

○申請内容のうち、事業の一部を不採択とすることや、一部変更（経費の見直しを含む）を求めること。

5 採択事業及び補助額の決定

審査委員会の審査結果は、役員会が承認した後、会長が決定する。

6 実績報告の審査

事業が採択された地域ブロックのチーフ館は、事業終了後速やかに実績報告書により事業実績について審査委員会に報告する。

審査委員会は、実績報告を審査し、事業額を確定する。

額の確定を受け、採択を受けたチーフ館は、執行残金を返還する。

7 成果報告

補助事業を実施したチーフ館は、次年度総会において、その成果を報告する。

（施行）

平成30年4月 日

埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業の解説

*数字、タイトルは、実施要綱と対応

2 対象事業について

- ・地域ブロック単位の事業を対象とする。
ただし、地域ブロック内の全加盟館園が出席できる会議で決定された事業であれば、必ずしも地域ブロック内全加盟館園が参加していなくても申請対象とする。

3 申請方法について

- ・一次募集の提出期限は、1月末日とする。
- ・二次募集の提出期限は2月末日とする。ただし、一次募集における申請事業が採択された場合、二次募集は行わない。

4 審査・採択方法について

- ・複数の申請があった場合は、当面、1事業を採択することとする。
- ・申請事業が採択された地域ブロックは、原則として次年度の申請対象（一次募集）からは除外する。
- ・ただし、一次募集の段階で、どのブロックからも申請がない場合は、全ブロックを対象に二次募集を行う。
- ・審査は、審査基準に基づき審査委員会が審査する。審査委員会が必要と認める場合は、申請者へのヒヤリングを実施する。

5 採択事業及び補助額の決定について

- ・採択事業及び補助額については、審査委員会での審査の後、役員会の承認を経て会長が決定する。
- ・補助金は概算払いとする。

【その他】

- ・本補助金の交付を受けるにあたり、地域チーフ館は、金融機関口座を開設すること。
なお、事業の執行残金の返還に係る振込手数料は、地域ブロックの負担とする。

埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業審査委員会設置要綱（案）

1 名称

この委員会は、埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業審査委員会（以下「委員会」という）と称する。

2 設置目的

委員会は、埼玉県博物館連絡協議会（以下「協議会」という）の地域ブロックのチーフ館から申請のあった地域振興支援事業について、事業内容の審査及びその採択と補助金額を決定することを目的に設置する。

3 運営体制

事業の審査は、協議会会長が委員会に付託する。委員会は、審査結果を協議会会長に報告する。

4 組織構成

委員会は、役員のなかから、各地域ブロックの代表として選出された4名と、協議会事務局長の計5名で構成する。

委員長は協議会事務局長をもってあて、委員会を統括する。委員会は委員長が招集する。

5 任期

委員の任期は2年とするが、再任することができる。

ただし、組織構成に変更があった場合は、この限りではない。

6 活動内容

- (1) 申請事業の審査
- (2) 補助金額の決定
- (3) 採択事業の実績報告の審査

7 その他

本要綱に定めるもののほか、必要な事項については会長が定める。

(施行)

平成30年4月 日

《審査の基準》

- 1 事業内容が、埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業の目的と合致しているか。
- 2 事業内容が、当該地域ブロックの活性化を図る取り組みとなっているか。
○補助対象
 - ・地域ブロック加盟館園の情報発信や相互連携に資する事業
 - ・できるだけ幅広く連携して実施する事業
- 3 事業内容が計画的かつ効率的な取り組みとなっているか。
- 4 計画に対して妥当な経費が計上されているか。
○補助対象外
 - ・地域別連絡協議会費で支出すべき消耗品等の購入
 - ・単独館、又は少数館のみで実施する事業
- 5 一過性のイベントではない取り組みとなっているか。
- 6 当該地域ブロックが抱える課題の達成に向けた取り組みとなっているか。
- 7 他の地域ブロックのモデル事業となるような先進的な取り組みとなっているか。

《採点方法》

- ・申請のあった事業を、上記の7項目について審査委員がA～Eの5段階評価（A－5点、B－4点 C－3点 D－2点 E－1点）により採点し、合計点の高い事業を採択とする。

《審査の視点》

- ・6及び7の視点を「審査の基準」に入れることにより、新たな取り組みへのチャレンジを促す。

平成 30・31 年度のタイムスケジュール案

年 度	申請書提出期限	採択事業・助成額の決定
平成 30 年度	30 年 5 月 31 日 (木)	30 年 7 月 1 日付

○平成 30 年度は審査委員会の審査結果を役員会が承認し会長が決裁の上、7 月 1 日付で採択事業および助成額を通知する。

年 度	申請書提出期限	採択事業・助成額の決定
平成 31 年度	・31 年 1 月末日 (一次募集) ・31 年 2 月末日 (二次募集)	31 年 3 月中

○3 月に開催予定の役員会の前に審査委員会を開催し、役員会での承認を経て、会長が決定。

平成29年度 事業報告

事業	日時・会場	事業内容
役員会	4月20日(木) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告・決算報告 平成29年度事業計画(案)・予算(案)の審議・承認 博物館等資料レスキュー活動実施要領(案)、緊急時相互支援検討委員会設置要綱の改正(案)の審議・承認
	3月15日(木) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 平成30年度事業計画(案)・予算(案)、地域振興支援事業実施要綱(案)等の審議
総会	4月20日(木) (委任状含め77館) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業報告・決算報告 平成29年度事業計画(案)・予算(案)の審議・承認 博物館等資料レスキュー活動実施要領(案)、緊急時相互支援検討委員会設置要綱の改正(案)の審議・承認
地域チーフ館会議	6月30日(金)・11月24日(金)・ 2月20日(火) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業について 各地域の活動状況の報告等について 役員及びチーフ館の改選について
研究会	7月19日(水) (35人) 大宮盆栽美術館	<ul style="list-style-type: none"> 講演「大宮盆栽美術館における多言語化対応等の現状と課題について」 講師：石田 留美子氏 (大宮盆栽美術館)
	11月24日(金) (32人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 講演「戸田市立郷土博物館における博学連携の事例と課題について」 講師：吉田 幸一氏 (戸田市立郷土博物館)
資料保存研修会 (文化財レスキュー・防災研修会)	2月13日(火) (55人) ※文保協、埼玉協との共催 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 講義「東日本大震災の発生から文化財レスキュー体制の立上げまで」 講師：赤沼 英男氏 (岩手県立博物館主席専門学芸員) 報告①「埼玉県文化財保護協会の取組」 報告②「埼玉県地域史料保存活用連絡協議会の取組」 報告③「埼玉県博物館連絡協議会の取組」
見学会	4月20日(木) (64人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 企画展「縄文の空間-暮らしと願い-」見学
	7月19日(水) (35人) 大宮盆栽美術館	<ul style="list-style-type: none"> 大宮盆栽美術館の展示・施設見学
	11月24日(金) (32人) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 特別展「上杉家の名刀と三十五腰」見学
県外研修会	10月17日(火) (14人) とちぎ蔵の街美術館 とちぎ歌麿館 栃木市郷土参考館	<ul style="list-style-type: none"> 講義「『蔵の街とちぎ』におけるとちぎ蔵の街美術館の役割と取り組みについて」 講師：青木 一忠氏 (栃木市教育委員会事務局生涯学習部文化課主幹・とちぎ蔵の街美術館長) とちぎ蔵の街美術館の企画展見学 とちぎ歌麿館・栃木市郷土参考館の施設見学
地域会議	随時	<ul style="list-style-type: none"> 各地域チーフ館が主催運営
IT運営委員会	7月6日(木)・1月18日(木) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県博物館連絡協議会ホームページの運営、内容充実化 ホームページの検索プログラム追加について
加盟館園職員名簿	7月1日(土)配布	<ul style="list-style-type: none"> 加盟館園職員名簿のデジタルデータを作成・配布
埼玉博連加盟館マップ	9月8日(金)発行	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県博物館連絡協議会加盟各館園の所在地及び概要を紹介したパンフレットを印刷・配布
緊急時相互支援検討委員会	9月20日(水) 2月13日(火) 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> 他機関(文化財防災ネットワーク等)との連携について 緊急連絡網等のホームページへの掲載について 日博協研究協議会(静岡開催)に委員を派遣

平成29年度 埼玉県博物館連絡協議会 決算報告

【資料4】

1. 一般会計

(収入の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

項目	予算額	収入額	比較増減額	備考
会費	990,000 (994,000)	994,000 (990,000)	4,000 (Δ 4,000)	21,000 × 14 館 = 294,000 14,000 × 15 館 = 210,000 10,000 × 49 館 = 490,000 免除 × 0 館 = 0
参加費	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
雑収入	10 (150)	7 (10)	Δ 3 (Δ 140)	預金利息
繰越金	594,459 (808,885)	594,459 (808,885)	0 (0)	平成28年度より繰越
計	1,584,469 (1,803,035)	1,588,466 (1,798,895)	3,997 (Δ 4,140)	

(支出の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

項目	予算額	支出額	執行残	備考
旅費	50,000 (50,000)	27,067 (21,662)	22,933 (28,338)	委員会出席旅費 27,067
事務費	106,000 (106,000)	85,538 (79,680)	20,462 (26,320)	通信運搬費 9,257 消耗品費 14,330 インターネット回線使用料 56,485 サーバーレンタル料 5,466
事業費	872,000 (1,072,000)	737,684 (1,003,094)	134,316 (68,906)	県外研修会費 6,680 地域別連絡協議会費 312,000 研究会費 1,620 緊急時相互支援検討委員会 31,932 埼玉連加盟館ガイドマップ作成費 385,452
報償費	90,000 (90,000)	0 (0)	90,000 (90,000)	講師謝金 0
繰出金	100,000 (100,000)	100,000 (100,000)	0 (0)	災害対策準備金 100,000
予備費	366,469 (385,035)	0 (0)	366,469 (385,035)	
計	1,584,469 (1,803,035)	950,289 (1,204,436)	634,180 (598,599)	

(収支の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

収入済額	1,588,466 (1,798,895)	
支出済額	950,289 (1,204,436)	
差引残額	638,177 (594,459)	(次年度へ繰り越し額)

2. 特別会計

(収入の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

項目	予算額	収入額	比較増減額	備考
繰入金	100,000 (100,000)	100,000 (100,000)	0 (0)	
繰越金	200,000 (100,000)	200,000 (100,000)	0 (0)	
計	300,000 (200,000)	300,000 (200,000)	0 (0)	

(支出の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

項目	予算額	支出額	執行残	備考
災害対策準備金	300,000 (200,000)	0 (0)	300,000 (200,000)	
計	300,000 (200,000)	0 (0)	300,000 (200,000)	

(収支の部) (単位:円)(下段のくっちはH28年度)

収入済額	300,000 (200,000)	
支出済額	0 (0)	
差引残額	300,000 (200,000)	(次年度へ繰越額)

監査報告

上記のとおり相違ありません

平成 30 年 4 月 13 日

川越市立美術館長 岡部 秀子

久喜市立郷土資料館長 大野 実



平成30年度 事業計画（案）

事業	日時・会場	事業内容
役員会	4月26日（木） 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・新役員の選定 ・平成29年度事業報告・決算、及び地域振興支援事業実施要綱(案)等に関する報告 ・平成30年度事業計画(案)・予算(案)の審議・承認
	3月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告(案)・決算報告(案)の審議・承認 ・平成31年度事業計画(案)・予算(案)の審議 ・その他
総会	4月26日（木） 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・新役員の選出 ・平成29年度事業報告・決算報告 ・平成30年度事業計画(案)・予算(案)、地域振興支援事業実施要綱(案)等の審議・承認
地域チーフ館会議	6月下旬・2月下旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の活動状況の報告と問題点について ・埼博連の加盟促進について
研究会	7月下旬 未定	・演題、講師未定
	11月下旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・演題、講師未定
資料保存研修会 (文化財レスキュー・防災研修会)	2月中旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・演題、講師未定 ・文化財保護協会・埼玉県地域史料保存活用連絡協議会との共催予定
見学会	4月26日（木） 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・企画展「田んぼー埼玉、人と水の風景ー」見学
	7月下旬 加盟館園で調整	(前期研究会会場館の展示等にあわせて)
	11月下旬 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・特別展「ダムと変わる！私たちの暮らし」見学
県外研修会	9月下旬	・会場未定
地域会議	随時	・各地域チーフ館が主催運営
IT運営委員会	6月下旬、その他随時 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県博物館連絡協議会ホームページの運営 ・ホームページ内容の充実化
加盟館園職員名簿	6月下旬発行	・加盟館園職員名簿のデジタルデータを作成し配布
埼博連加盟館マップ	8月下旬発行	・埼玉県博物館連絡協議会加盟各館園の所在地及び概要、東京オリンピック・パラリンピックに向け増刷し、県内の観光案内所等へ配布
緊急時相互支援検討委員会	6月上旬・2月中旬、その他随時 埼玉県立歴史と民俗の博物館	・博物館等資料レスキュー活動の運用について
埼玉県博物館連絡協議会地域振興支援事業審査委員会	6月（未定） 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書提出期限は5月末日 ・平成30年度地域振興支援事業内容の審査及びその採択と補助金額の決定
	2～3月（未定） 埼玉県立歴史と民俗の博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書提出期限は1月末日 ・平成31年度地域振興支援事業内容の審査及びその採択と補助金額の決定

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会予算 (案)

【資料6】

1. 一般会計

(収入の部)

(単位:円)

項目	H29予算額	H30予算額	比較増減額	備考(右かっこ内はH29予算)
会費	990,000	1,034,000	44,000	21,000 × 14 館 = 294,000 (294,000) 14,000 × 15 館 = 210,000 (196,000) 10,000 × 53 館 = 530,000 (500,000)
参加費	0	0	0	(0)
雑収入	10	10	0	預金利子 10 (10)
繰越金	594,459	638,177	43,718	平成29年度より繰越 638,177 (594,459)
計	1,584,469	1,672,187	87,718	1,672,187 (1,584,469)

(支出の部)

(単位:円)

項目	H29予算額	H30予算額	比較増減額	備考(右かっこ内はH29予算)
旅費	50,000	50,000	0	委員旅費 50,000 (50,000)
事務費	106,000	106,000	0	通信運搬費 20,000 (20,000) 消耗品費 20,000 (20,000) インターネット回線使用料 56,000 (56,000) サーバーレンタル料 10,000 (10,000)
事業費	872,000	1,238,000	366,000	県外研修会費 100,000 (100,000) 地域別連絡協議会費 328,000 (312,000) 研究会費 10,000 (10,000) 緊急時相互支援検討委員会 50,000 (50,000) 地域振興支援事業費 200,000 (0) 埼博連加盟館園ガイドマップ作成費 550,000 (400,000)
報償費	90,000	90,000	0	講師謝金 90,000 (90,000)
繰出金	100,000	100,000	0	災害対策準備金 100,000 (100,000)
予備費	366,469	88,187	△ 278,282	88,187 (366,469)
計	1,584,469	1,672,187	87,718	1,672,187 (1,584,469)

2. 特別会計

(収入の部)

項目	H29予算額	H30予算額	比較増減額	備考(右かっこ内はH29予算)
繰入金	100,000	100,000	0	(100,000)
繰越金	200,000	300,000	100,000	(200,000)
計	300,000	400,000	100,000	(300,000)

(支出の部)

項目	H29予算額	H30予算額	比較増減額	備考(右かっこ内はH29予算)
災害対策準備金	300,000	400,000	100,000	(300,000)

《退会について》 平成29年度末

なし

《新規入会館について》

1 埼玉県防災学習センター [南部]

平成29年10月14日付けで入会届が提出され、同年10月31日、平成30年度からの入会として受理した。

〈概要〉 パンフレットより

住所：埼玉県鴻巣市袋30

TEL：048-549-2313

開館：9:00～16:30

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

2 早稲田大学 本庄考古資料館 [東・北部]

平成30年3月1日付けで入会届が提出され、同年3月13日、平成30年度からの入会として受理した。

〈概要〉 HPより

住所：埼玉県本庄市栗崎字東谷214

TEL：0495-24-1081

開館：10:00～17:00

休館日：日曜日、祝日

3 幸手市教育委員会 教育部 社会教育課 郷土資料館開設準備担当

[東・北部]

平成30年4月5日付けで入会届が提出され、同年4月12日、平成30年度からの入会として受理した。

〈概要〉

住所：埼玉県幸手市下宇和田58-4

TEL：0480-47-2521

4 蓮田市文化財展示館 [東・北部]

平成30年4月5日付けで入会届が提出され、同年4月12日、平成30年度からの入会として受理した。

〈概要〉 HPより

住所：埼玉県蓮田市大字黒浜2801-1

TEL：048-764-0991

開館：9:00～17:00

休館日：月曜日、奇数月末日（当該日が土・日曜日の場合は、月内において末日に最も近い日）、国民の祝日（「こどもの日」「文化の日」は開館）

平成29年度 南部地域活動報告

(チーフ館：埼玉県立文書館)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
第1回南部地域会議	4月20日(木)	①平成28年度事業報告・決算について ②平成29年度事業計画・予算について ③南部地域部会会則について ④平成29年度委員会委員推薦について ⑤南部地域役員輪番について ⑥新規事業について	埼玉県立歴史と民俗の博物館
第2回南部地域会議	1月30日(火)	①平成29年度事業報告・決算について ②平成30年度事業計画・予算について ③平成30年度新役員案について ④平成30・31年度南部地域役員案について ⑤地域振興支援事業について	さいたま市立大宮図書館

2 活動・事業等

名称	概要
見学会	①11月28日(火) 澤田美喜記念館(神奈川県中郡大磯町1152) 大磯町郷土資料館(神奈川県中郡大磯町西小磯446-1) 旧吉田茂邸(神奈川県中郡大磯町西小磯418) 近年リニューアルされた展示・公開施設の見学 ②1月30日(火) さいたま市立博物館「昔の道具とくらし」展の見学

3 その他特記すべき事項

4月の南部地域会議(加盟館園会議)では、会則の制定と役員の輪番制について協議が行われ、今後の運営における体制の枠組みが承認された。

平成29年度 西部地域 活動報告

(チーフ館：富士見市立資料館（水子貝塚資料館）)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
総会	4月21日(火)	(1)平成28年度事業報告及び決算について (2)平成29・30年度チーフ館の選出について (3)平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について (4)平成29年度役割分担について ・危機管理委員の承認 ・IT推進担当の承認 ・理事館、学芸研修担当館、催し物案内担当館、監事館の確認	飯能市郷土館

2 活動・事業等

名称	概要
①前期研修会	平成29年11月9日(木) 朝霞市博物館 研修内容「博物館とレプリカ展示」 講師：山本哲也氏(新潟県立歴史博物館専門研究員) 講義とレプリカ作成のワークショップ 終了後、朝霞市博物館企画展「装飾壺からみた弥生時代の朝霞」見学
②後期研修会	平成30年2月21日(水) 川越市立博物館 研修内容：「川越市蔵造り資料館の耐震化工事について」 講師：平野寛之氏(川越市立博物館主査) 建物自体が文化財である資料館の工事についての講義 終了後、蔵造り資料館の耐震化工事状況及び時の鐘の現地見学 ※入間地区社会教育協議会文化財保護担当者部会からも参加
③県西部ブロック博物館催し物案内の発行	年4回発行(4月：朝霞市博物館、7月：跡見学園花咲記念資料館、11月：入間市博物館、1月：川越市立博物館)

3 その他特記すべき事項

なし

平成29年度東・北部地域 活動報告

(チーフ館：草加市立歴史民俗資料館)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
総会	6月23日(金)	①平成28年度事業報告・決算報告 ②平成29年度事業計画・予算案審議 ③ブロック加盟館園事業「スタンプラリー」について ④各加盟館園事業計画 ⑤草加市立歴史民俗資料館夏季企画展「我が家のお宝展」見学	草加市立歴史民俗資料館
加盟館園会議	11月29日(水)	①「スタンプラリー」実施結果について ②平成29年度「スタンプラリー」について ③緊急時相互支援検討委員報告 ④埼玉県立さきたま史跡の博物館企画展「古墳の終焉と律令時代の幕開け」見学 (地域館園研修会)	三郷市立保健センター

2 活動・事業等

名称	概要	
東部・北部ミュージアムスタンプラリー	○7月20日(木)～11月30日(木) スタンプラリー台紙を加盟各館で合計7000枚配布 (景品である埴輪貯金箱が不足したため、10月中旬には、スタンプラリーを終了とした)	地域ブロック各館

3 その他特記すべき事項

<ul style="list-style-type: none"> ・11月の加盟館園会議では、30年度役員改選の時期にあたるので、議題として話し合った。 ・平成29年度のスタンプラリーの総括を行った。来館者を増やすためのスタンプラリーの進め方について、主に話し合いがもたれた。
--

平成29年度 秩父地域 活動報告

(チーフ館：埼玉県立自然の博物館)

1 会議

名称	開催月日(曜日)	議題	備考(会場等)
第1回地域館会議	6月8日(木)	①平成29年度実施事業計画 ②地域館スタンプラリー実施案	会場：自然の博物館
第2回地域館会議	1月31日(水)	①平成29年度実施事業報告 ②平成30年度事業計画検討	会場：横瀬町歴史民俗資料館

2 活動・事業等

名称	概要
秩父地域館 スタンプラリー	<p>9館共催でスタンプラリーを実施した。 期間は7月1日～8月31日。 景品はオリジナルTシャツ(M・L)、オリジナル手ぬぐいを用意し、どちらか一方を差し上げた。 Tシャツ各サイズ50部(計100部)、手ぬぐい33部用意した結果、Tシャツを88部、手ぬぐい18部を配布した。早期に景品がなくなったため、7月28日にイベントを終了した。</p>

3 その他特記すべき事項

なし

平成 29 年度緊急時相互支援検討委員会の活動について

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

1 委員会の実施日時

第 1 回 平成 29 年 9 月 20 日 (水) 14 時 30 分から 16 時まで

第 2 回 平成 30 年 2 月 13 日 (火) 10 時 30 分から 11 時 30 分まで

2 委員会の構成

委員長	県立歴史と民俗の博物館	田中 裕子	埼玉県博物館連絡協議会事務局長
委員	県立近代美術館学芸員	吉岡 知子	南部地区
委員	宮代町郷土資料館主任兼学芸員	横内 美穂	東・北部地区
委員	平和資料館主幹	岩田 明広	西部地区
委員	秩父美術館・佛教資料館事務局長	西 勝寿	秩父地区

事務局：歴史と民俗の博物館（企画担当、資料調査活用担当）

3 報告

- (1) 委員の改選に伴い、南部のチーフ館と緊急時相互支援検討委員館の重複を解消した。(4月)
- (2) 今年度は委員の改選があったため、埼玉博連における資料レスキューに関する取り組みや、緊急時相互支援検討委員会委員委嘱館の役割について、また国が主導している「文化遺産防災ネットワーク」「文化財防災ネットワーク」と埼玉博連との連携について、各委員に説明した。(9月)
- (3) 会長館・緊急時相互支援検討委員会委員委嘱館・各地域チーフ館の連絡先を明記した「緊急連絡網」を整備した。(10月)
- (4) 緊急時における連絡体制等の周知のため、埼玉博連ホームページに「緊急時相互支援検討委員会設置要綱」「災害対策準備金管理規定」「博物館等資料レスキュー活動実施要領」「緊急連絡網」を掲載した。(10月)

4 情報収集

- (1) 文化財防災ネットワーク推進室（独立行政法人国立文化財機構）が開催した「地域の文化財防災体制の確立に向けた協議会」に関する会議へ出席し、埼玉博連の博物館等資料レスキューに関する報告及び他県との情報交換を行った。
- (2) 全国歴史民俗系博物館協議会において、関東ブロックの幹事館を務めるとともに、会議に出席した。
- (3) 平成 29 年度日本博物館協会研究協議会「博物館と防災」に田中委員長が参加。(2月)

5 研修会の実施について

名 称：平成 29 年度文化財レスキュー・防災研修会

日 時：平成 30 年 2 月 13 日(火) 13:30～16:00

テーマ：文化財レスキュー体制整備への課題

共 催：埼玉県文化財保護協会、埼玉県地域史料保存活用連絡協議会

会 場：県立歴史と民俗の博物館 講堂

参加人数：55名

平成29年度IT運営委員会の活動について

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

1. 委員会の実施日時

第1回 平成29年7月 6日(木) 14:30~16:00

第2回 平成30年1月18日(木) 15:00~16:30

2. 委員会の構成

委員長	県立自然の博物館	半田 宏伸	秩父地区
委員	うらわ美術館	松原 知子	南部地区
委員	富士見市立難波田城資料館	早坂 廣人	西部地区
委員	羽生市立郷土資料館	折原 覚	東・北部地区
委員	県立歴史と民俗の博物館	田中 正夫	事務局

事務局：県立歴史と民俗の博物館（企画担当：山本、林）

3. 活動報告

(1) 埼博連ホームページの情報更新について

①加盟館案内の更新

- ・平成29年度加盟館園ガイドマップ (9月)
- ・展覧会ポスター・チラシ等の掲載情報 (例月)

②事業計画・報告の更新

- ・平成29年度の総会・役員会資料 (6月)
- ・平成29年度前期研究会・見学会の実施報告 (8月)
- ・平成29年度県外研修の実施報告 (12月)
- ・平成29年度後期研究会・見学会の実施報告 (12月)

③データベースリンク集の更新

- ・春日部市 (新規)
- ・宮代町 (新規)

(2) 埼博連ホームページ（「加盟館案内」）の充実について

- ・展覧会ポスター・チラシ等掲載の運用活性化 (7月)
- ・分野別分類画面への移行検討 (7月)
- ・検索プログラムの追加検討 (1月)
- ・分類の再検討 (1月)

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会 加盟館園リスト

H30.4.26

番号	館園名	番号	館園名
1	朝霞市博物館	42	鈴木酒造株式会社 酒蔵資料館
2	跡見学園女子大学花蹊記念資料館	43	草加市立歴史民俗資料館
3	入間市博物館 ALIT(アリット)	44	秩父市立荒川歴史民俗資料館
4	うらわ美術館	45	秩父錦「酒づくりの森」酒蔵資料館
5	桶川市歴史民俗資料館	46	秩父宮記念三峰山博物館
6	お人形歴史館 東久	47	秩父美術館・仏教資料館
7	春日部市郷土資料館	48	鉄道博物館
8	学校給食歴史館	49	東玉・人形の博物館
9	上里町立郷土資料館	50	所沢郷土美術館
10	川口市立アートギャラリー・アトリア	51	所沢航空発祥記念館
11	川口市立科学館・サイエンスワールド	52	戸田市立郷土博物館
12	川口市立文化財センター分館郷土資料館		戸田市立郷土資料博物館(分館)彩湖自然学習センター
13	川越市立博物館	53	(財)長島記念館
14	川越市立美術館	54	長瀨町郷土資料館
15	川越歴史博物館	55	滑川町エコミュージアムセンター
16	(公財)河鍋暁斎記念美術館	56	新座市立歴史民俗資料館
17	木の博物館 木力館	57	日本工業大学工業技術博物館
18	行田市郷土博物館	58	日本万華鏡博物館
19	久喜市立郷土資料館	59	鉢形城歴史館
20	熊谷市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室	60	羽生市立郷土資料館
21	(公財)原爆の図丸木美術館	61	飯能市郷土館
22	埼玉県平和資料館	62	深沢七郎文学記念館
23	埼玉県立川の博物館	63	武甲山資料館
24	埼玉県立近代美術館	64	富士見市立資料館(本館)水子貝塚資料館
25	埼玉県立さきたま史跡の博物館		富士見市立資料館(分館)難波田城歴史館
26	埼玉県立自然の博物館	65	ふじみ野市資料館(ふじみ野市立大井郷土資料館)
27	埼玉県立文書館		ふじみ野市資料館(ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館)
28	埼玉県立嵐山史跡の博物館	66	本庄市立歴史民俗資料館
29	埼玉県立歴史と民俗の博物館	67	三郷市立郷土資料館
30	さいたま市岩槻人形博物館開設準備室	68	ミニ博物館 地球&宇宙
31	さいたま市大宮盆栽美術館	69	宮代町郷土資料館
32	さいたま市立博物館	70	三芳町立歴史民俗資料館
	岩槻郷土資料館	71	毛呂山町歴史民俗資料館
	浦和くらしの博物館民家園	72	八潮市立資料館
	旧坂東家住宅見沼くらしの館	73	(公財)山崎美術館
	さいたま市立浦和博物館	74	(財)やまとーあーとみゅーじあむ
33	さいたま市立漫画会館	75	横瀬町歴史民俗資料館
34	さいたま水族館	76	吉見町埋蔵文化財センター
35	埼玉伝統工芸会館	77	立正大学博物館
36	さいたま文学館	78	蕨市立歴史民俗資料館
37	坂戸市立歴史民俗資料館	新規加盟	早稲田大学 考古資料館
38	サトエ記念21世紀美術館	新規加盟	幸手市教育委員会教育部社会教育課郷土資料館開設準備担当
39	狭山市立博物館	新規加盟	埼玉県防災学習センター
40	城西大学水田美術館	新規加盟	蓮田市文化財展示館
41	女子栄養大学香川昇三・綾記念展示室		

78館 + 新規加盟4館 合計 82館

平成30年度 埼玉県博物館連絡協議会 総会 参加者名簿

番号	館名	参加者職名	参加者氏名
1	跡見学園女子大学花菱記念資料館	学芸員	中出 ひとみ
2	入間市博物館 ALIT(アリット)	館長	西勝 啓祐
3		主査	三浦 久美子
4		副館長	森山 日登美
5	桶川市歴史民俗資料館	主査	紅谷 有美
6	春日部市郷土資料館	郷土資料館長	實松 幸男
7	学校給食歴史館	理事長	新井 彰
8	上里町立郷土資料館	主事補	林 道義
9	川口市立アートギャラリー・アトリア	館長(課長補佐)	青木 真吾
10	川口市立科学館・サイエンスワールド	副館長兼管理係長	藤澤 幸泰
11	川口市立文化財センター分館郷土資料館	主任	芦澤 千絵里
12	川越市立博物館	館長	田中 信
13		主査	平野 寛之
14	(公財)河鍋曉斎記念美術館	館長	河鍋 楠美
15	行田市郷土博物館	主事	岡本 夏実
16	久喜市立郷土資料館	館長	大野 実
17	熊谷市立熊谷図書館 美術・郷土資料展示室	館長	田中 博
18	埼玉県平和資料館	主任専門員	西口 正純
19	埼玉県立川の博物館	研究交流部長	大久根 茂
20	埼玉県立近代美術館	担当課長	藤川 奈美子
21	埼玉県立さきたま史跡の博物館	館長	村田 章人
22		担当課長	森田 知貴
23	埼玉県立自然の博物館	学芸員	奥村 みほ子
24		学芸員	半田 宏伸
25	埼玉県立文書館	担当課長	永野 貴之
26	埼玉県立嵐山史跡の博物館	主任専門員兼学芸員	利根川 章彦
27	さいたま市大宮盆栽美術館	主幹	青木 弘幸
28	さいたま市立博物館	館長	酒井 浩志
29		主任	菊地 慶徳
30	さいたま市立漫画会館	館長	浅井 泰子
31	さいたま文学館	副参事	小西 康雄
32	坂戸市立歴史民俗資料館	主事	長谷川 啓子
33	狭山市立博物館	館長代理	鈴木 翔太
34	秩父市立荒川歴史民俗資料館	館長	古田 秋吉
35	鉄道博物館	副館長	荒木 文宏
36	東玉・人形の博物館	学芸担当	大島 一敏
37	所沢航空発祥記念館	副館長	谷本 嗣英
38	戸田市立郷土博物館	副主幹	細井 薫子
39	戸田市立郷土資料博物館(分館)彩湖自然学習センター (財)長島記念館		
40	滑川町エコミュージアムセンター	主査	小原 由之
41	新座市立歴史民俗資料館	主任兼学芸員	藤井 孝文
42	鉢形城歴史館	館長	石塚 三夫
43	羽生市立郷土資料館	技師	折原 覚
44	飯能市立博物館	主査	引間 隆文
45	富士見市立資料館(本館)水子貝塚資料館	館長	加藤 秀之
46	ふじみ野市資料館(ふじみ野市立大井郷土資料館)	館長	橋本 鶴人
47	ふじみ野市資料館(ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館) 文化施設建設準備室((仮称)岩槻人形会館)		
48	宮代町郷土資料館	主査兼学芸員	清水 隼人
49	三芳町立歴史民俗資料館	主事	横内 美穂
50	毛呂山町歴史民俗資料館	主任	岡野 賢人
51	吉見町埋蔵文化財センター	係長	有山 佳孝
52	日本万華鏡博物館	館長	太田 賢一
53	日本万華鏡博物館	館長	大熊 進一
54	草加市立歴史民俗資料館	館長	細川 昭二
55	本庄市立歴史民俗資料館	課長	佐々木 智恵
56	三郷市立郷土資料館	館長	正土 梓
57	早稲田大学 考古資料館	調査役・学芸員	井上 裕一
58	幸手市教育委員会教育部社会教育課郷土資料館開設準備担当	主事兼学芸員	岩澤 浩子
59		企画・広報	石井 萌
60	埼玉県防災学習センター	総務・渉外	野中 弘二
60	蓮田市文化財展示館	社会教育課主事	坂本 シオン